別紙様式２（Ａ４判縦長横書）

令和７年度特別支援学校中堅教諭資質向上研修【前期】研究協議（12/3）資料

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 受講番号 | ○○○○○○○○ | 所 属 部 |  |
| 分　　掌 |  |
| テーマ | 「主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善  ～各教科の指導内容と学びの連続性を重視して～」 | | |
| 「受講番号」については、別紙名簿の受講番号（８桁）を記入する。  本研修の他の全ての課題についても、同じ「受講番号」を使用する。  【記載例】  １　幼児児童生徒の実態  ２　授業の概要  　(1)教科と目標（３観点別に示す）  　(2)指導計画  　(3)指導過程　※簡単なもの  (4)評価  ３　授業を行う上で工夫したこと  (1)○○○○○○○○（主体的な学び）  (2)○○○○○○○○（対話的な学び）  (3)○○○○○○○○（深い学び）  ４　工夫のもと実践を行ったうえでの課題 | | | |

備考

　(1) １２月３日（水）の協議「主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善～各教科の指導内容と学びの連続性を重視して～」においては、授業実践を基に、班ごとに実践報告を含めた研究協議を行う。当日の協議は、実施要項の別紙名簿に記載された班分けに基づいて行う。

　(2) 受講者は、「主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善｣について、各班で実践が報告できるようにする。項目立ては任意とするが、第２日の講義及び記載例を参考にして、主体的・対話的で深い学びの視点が分かるように記述する。

　(3) 資料作成について

ア　記載例のようにし、見出しを付け、箇条書きにするなど、ポイントを絞り、できるだけ簡潔に記述する。

イ　個人情報保護の観点から個人が特定できるような記述はしない。

ウ　性差の区別はしない。

エ　個人を記載する必要がある場合は児童Ａ、児童Ｂのようにアルファベット順に表記する。

オ　Ａ４判１枚にまとめる（２ページになる時は両面印刷とする）。

カ　１行の時数は35字から45字程度とし、本文はBIZ UD明朝 Medium10.5ポイントを原則とする。（見出し等は大きさやフォントの変更も可とする）。

キ　実践報告に必要な写真や動画などをタブレット端末に取り込み、個人情報に配慮して持参してもよい。